

大分県インテリアコーディネーター協会（ICO） 9月セミナー

熊本の夏と冬を過ごす

“伝統木構造と気候風土適応住宅”
～熊本地震で学んだこと

自邸 2014



講師プロフィール

1947 佐賀県武雄市生まれ
1993 「川尻六工匠」を結成
2003 熊本の木でつくる会発足
2006 第2回木の建築フォーラム「木の建築賞」

講師 古川 保氏（建築家 古川設計室(有) 代表取締役）
とき H30 9月12日（水）19:00～（受付開始 18:30）
ところ ホルトホール 303号 大分市金池南 1-5-11 ☎097-576-7555

＊定員 50名・参加費 ICO 会員無料、一般 1,000円＊
申込みは「9月セミナー参加・氏名・携帯番号、PCメールアドレス」
を記載して info@ic-oita.com まで
◆締切り 9月2日（日）◆問合せ 090-5022-2481（担当：川野）

1971 熊本大学 工学部 土木工学科卒 1992 すまい塾古川設計室(有)設立
1996 日本建築家連合会まちづくり大賞 1999 九州建築士会住宅コンペ最優秀賞
2005 真の日本の住まい住宅コンペ林野庁長官賞
2014 劇的ビフォーアフター大賞 2014/11/2 放映

通風を考え、吸湿性のある自然素材を使うことでエアコン無しの家を可能とし、地元の材料と地元の職人で金物を使わない伝統工法で自然住宅をつくる。そんな木の家の産直住宅づくりを実践する講師が、熊本地震の経験と住宅省エネ基準の義務化を踏まえて、伝統木構造と気候風土適応住宅について解説いたします。



宇佐の家 2014



熊本地震 2014.4.22



益城の家 2011

大分県インテリアコーディネーター協会（ICO）
（公社）インテリア産業協会 九州支部